

科目名	公務員になるための法律	科目分類	■専門科目群 □総合科目群	
			法律学科	□必修 ■選択
			学科	□必修 □選択
英文表記	Laws for becoming public officials	開講年次	□1年 □2年 ■3年 □4年	
		開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中	
ふりがな	わたなべたけし・かわぐちまこと・さとうひろとし	実務家教員担当科目	修得単位	2単位
担当者名	渡部毅・川口誠・佐藤寛稔	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用	
授業のテーマ	公務員試験の過去問を用いて憲法・民法・行政法の総復習を行う。			
到達目標	公務員試験で出題数の多い憲法・民法・行政法の過去問演習を通じて本試験での得点力を向上できる。			
授業概要	1年次から学んできた憲法・民法・行政法を公務員試験に対応した形で復習します。具体的には、過去問を実際に解いて、必要な解説を担当教員が行います。			
授業計画				
第1回	憲法① 人権分野の総合演習 1			
第2回	憲法② 人権分野の総合演習 2			
第3回	憲法③ 統治機構・憲法総論分野の総合演習 1			
第4回	憲法④ 統治機構・憲法総論分野の総合演習 2			
第5回	憲法⑤ 小テスト			
第6回	民法① 総則、物権・担保物権まとめ			
第7回	民法② 債権まとめ			
第8回	民法③ 総合問題 1			
第9回	民法④ 総合問題 2			
第10回	民法⑤ 小テスト			
第11回	行政法① 行政作用法の総まとめ			
第12回	行政法② 行政救済法の総まとめ			
第13回	行政法③ 総合問題 1			
第14回	行政法④ 総合問題 2			
第15回	行政法⑤ 小テスト			
第16回	定期試験			
授業時間外の学習	1. シラバスを見て、関連するテーマの予習をしてください。(1.5 時間程度)。 2. 講義で渡されたプリントの復習をしっかりと行ってください。特に基本事項はしっかりと理解できるまで繰り返し勉強してください。(2 時間程度)			
履修条件 受講のルール	公務員試験対策の授業であることを了解できる者 憲法・民法・行政法の関連科目の単位を修得済みであるか、履修していることが望ましい。			
テキスト	六法を必ず持参してください。			
参考文献・資料	資料は授業中に適宜配布します。			
成績評価の方法	【期末試験 40% 小テスト 60%】 ・出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができません。			
オフィスアワー	各担当教員に確認すること			

成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び 実務を活かした 授業内容	
学生への メッセージ	憲法・民法・行政法の総復習の科目です。この科目の勉強を通じて法律学の基礎を固め、公務員試験での得点を上げましょう。